

第35回 東備西播定住自立圏形成推進協議会 会議録

1 日 時 令和7年3月26日（水） 14：50 ～ 15：25

2 場 所 赤穂市役所6階 大会議室

3 出席者

（1）委 員

牟禮 正稔	赤穂市長
溝田 康人	赤穂市副市長
土遠 孝昌	赤穂市議会議長
西川 浩司	赤穂市議会副議長
杉浦 俊太郎	備前市副市長
西上 徳一	備前市議会議長
山本 成	備前市議会副議長
梅田 修作	上郡町長
山本 高士	上郡町副町長
澤田 正治	上郡町議会議長
河井 正人	上郡町議会副議長

（2）幹 事

赤穂市：山内市長公室長
備前市：榮企画財政部長
上郡町：木村企画広報課長

（3）事務局及び各市町担当者

赤穂市：古谷企画政策課長、深澤企画係長、軀川企画政策課主事
備前市：行正企画課長
上郡町：高永企画広報課副課長

（4）説明員

①教育施設部会：山本備前市文化スポーツ振興課山本係長（代理）
②給食部会：竹内備前市教育推進課長
③観光部会：山口赤穂市観光課長
④農林商工部会：有吉赤穂市農林水産課長、宍戸赤穂市商工課長
⑤交通部会：古谷赤穂市企画政策課長（代理）
⑥通信情報部会：木村赤穂市デジタル化推進担当課長
⑦職員部会：平松赤穂市人事課長
⑧交流定住部会：山口赤穂市観光課長
⑨医療分野：三上赤穂市民病院総務課長

4 会議の概要

- (1) 開 会
- (2) 会長挨拶
- (3) 報告事項

協定書の締結について

- (4) 協議事項

第36号議案 東備西播定住自立圏共生ビジョンについて

第37号議案 令和7年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算について

- (5) その他
- (6) 閉 会

5 議事の概要

山内幹事 定刻より早くなりましたが、皆さんおそろいになりましたので、ただ今から、第35回東備西播定住自立圏形成推進協議会を開催いたします。

本日の進行をさせていただきます、赤穂市市長公室長の山内です。どうぞ、よろしくお願いします。

傍聴希望については、特に申し出はありませんので、引き続き会議を進めていきたいと思います。

それでは、開会にあたりまして、会長であります牟禮赤穂市長よりごあいさつを申し上げます。

牟禮会長

改めまして、皆様こんにちは。

本日は、年度末で大変お忙しい中、ご参集賜りまして、誠にありがとうございます。

東備西播定住自立圏形成推進協議会の事業につきましては、令和2年度から今年度までの5か年の共生ビジョンに基づき実施しているところでございます。

来年度からの5か年計画に向けた協定の締結につきましては、それぞれの議会でご承認を賜りまして、協定を締結いたしました。本日は報告事項ということで協定書の締結について報告をさせていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年度から今年度までの5か年の計画につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、なかなか事業の展開がスムーズにいきませんでしたけれども、昨年の5月から、コロナが2類になったということで、それなりの事業展開が図られているところでございます。

次期共生ビジョンの展開につきましては、それぞれの市町が協力し、今後とも実施できればと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、その他の協議事項としまして、東備西播定住自立圏共生ビジョン（案）の説明をさせていただきますとともに、令和7年度の協議会の予算についてもご審議いただくこととなっております。

皆様方には、どうか、適切妥当な結論が得られますように、よろしくお願いしたいと思います。簡単措辞でございますけれども、開会の挨拶とさせていただきます。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

山内幹事

ありがとうございました。

この会議につきまして、お手元に委員名簿並びに部会別の役割分担表を配付しておりますので、それぞれまたご覧いただきたいと思います。

なお、本日、別の用のため、吉村備前市長様より欠席のご連絡を受けておりますので、ご報告をいたします。

それでは会長、議事進行をお願いいたします。

牟禮会長

それでは定めによりまして私が議長を務めさせていただきます。円滑な進行につきまして皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、3の報告事項に入ります。

(1) 協定書について、事務局から説明をお願いします。

事務局

ご説明の前に、お手元にお配りしております資料の確認をお願いします。

報告事項1-1として備前市及び赤穂市における東備西播定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の写し、報告事項1-2として備前市及び上郡町における東備西播定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の写し、第36号議案、第37号議案、資料1-1、1-2として、協定書新旧対照表、資料2-1として、東備西播定住自立圏共生ビジョン(案)、資料2-2として、共生ビジョン変更箇所一覧表、資料3-1として、令和7年度歳入歳出予算、資料3-2として、各市町単独負担施設整備資料です。不備等はございませんでしょうか。

それでは、備前市及び赤穂市における東備西播定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定について及び、備前市及び上郡町における東備西播定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定についてご説明申し上げます。

資料の報告事項1-1及び1-2をお願いします。

前回第34回の本協議会におきましてご説明申し上げましたとおり、東備西播定住自立圏形成に関する協定書につきましては、備前市と赤穂市、備前市と上郡町において締結いたしておりますが、今回の共生ビジョンの改定に併せまして、文言の整理等、協定書の一部見直しを行いました。

その後、各市町の議会において議決を頂き、協定の一部を改訂いたしました。

報告事項1-1は備前市と赤穂市、1-2は備前市と上郡町の協定書の写しです。

改定の具体的な内容につきましては、前回ご説明申し上げました内容と変更はございません。

新旧対象表を資料1-1と資料1-2でお示ししておりますが、主に文言の整理や現状に即した内容への変更を行いました。

なお、この改定した協定につきましては、この後ご説明申し上げますが、令和7年度から令和11年度の新たな共生ビジョンの改定に併せ、令和7年4月1日から効力を発するものとしております。

報告は以上です。

牟禮会長

事務局の説明は終わりました。

何か質問等ございますか。

(特になし)

特にないようですので、協定書の締結については、ご了承いただいたものといたします。

次に進みます。

それでは、4の協議事項に入ります。

(1) 第36号議案 東備西播定住自立圏共生ビジョン（令和7～11年度）について、事務局から説明をお願いします。

事務局

それでは、東備西播定住自立圏共生ビジョン（案）についてご説明いたします。

資料2-1、資料2-2をご用意ください。

まず、資料2-1 東備西播定住自立圏共生ビジョン（案）についてご説明いたします。

昨年12月24日の協議会におきまして、令和7年度から11年度までの5か年の共生ビジョン案をお示ししまして、ご了解をいただきました。

この度、お配りしております共生ビジョン（案）は、本日、正式に議案としてご決定をいただくにあたり、事業ごとの「現状値」と、令和7年度事業の予算査定等を反映したものとなっております。

資料2-1の7ページをお願いします。

「医療連携研究会事業」について、ページ中ほどの、重要業績評価（KPI）の「現状値（R5）」の数値を、実績値としての参加人数を追加しております。

8ページをお願いします。

ページの上段の部分、「看護職員教育研修支援事業」につきましても、「現状値（R6）」と、事業費の欄を、令和7年度の予算査定による数値に変更をしております。

以降、各事業につきましても同様に、12月にお示ししたビジョン案との変更部分にグレーの網掛けを入れております。

これらの事業を一覧表として取りまとめましたものが、本共生ビジョンの最後のページ、28、29ページとなります。

表の文字が小さく大変恐縮ではございますが、28ページの一番上の表の、令和7年度と記載しております部分の、5,010万円が、令和7年度の協議会の事業費となります。

今回の共生ビジョンの見直しにより、追加、統合した事業につきましては、前回協議会でご説明しましたとおり2点ございますが、この点に変更ございません。

お手元の資料2-2 令和7年3月 東備西播定住自立圏共生ビジョン変更箇所一覧 をお願いします。

11ページをお願いします。

新たに追加する事業でございます。

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野の「ア 地域公共交通」の「地域公共交通ネットワークの構築」に関する事業について、新たに「圏域バス運転手維持確保事業」の実施を予定しております。

圏域バスを運行する事業者がバス運転手を募集する際の広告費等に上限30万円で、対象経費の2分の1を補助するものです。7年度から11年度までの5年間の事業費合計は、150万円を予定しております。

次に統合する事業についてです。

15 ページをお願いします。

これまで、「専門家招へい事業」として、高度で専門的な知識・技術等を有し、専門的な立場から指導・助言できる専門家を招へいする事業をビジョンに位置付けておりましたが、事業内容の重複の観点から、今回、「職員研修事業」に統合をしております。

以上の変更を加え、整理したものが、今回配布させていただいております「東備西播定住自立圏共生ビジョン（令和7～11年度）」の冊子になります。

なお、令和8年度以降の事業費につきましては、今後事業の進捗や計画変更に合わせて、適宜、見直し、変更を行うこととしております。

説明は以上でございます。

牟禮会長

事務局の説明は終わりました。

ただ今の説明について、何か質問等ありますか。

（特になし）

特にないようですので、お諮りいたします。

第36号議案、東備西播定住自立圏共生ビジョン（令和7年～11年度）については、原案のとおり可決することで、ご異議ございませんか。

（異議なし）

異議なしということですので、第36号議案については可決とさせていただきます。

続きまして、（2）第37号議案 令和7年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算について、事務局から説明をお願いします。

事務局

令和7年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算について、お配りしております、共生ビジョンの冊子により説明させていただきます。

資料2-1 共生ビジョンの冊子の7ページをお願いいたします。

医療分野について、まず、医療連携研究会事業です。

圏域内の医師や看護師、医療技術者を対象に、先端医療の現状について講演、指導等を仰ぐ連携研究会を行うもので、講師に係る報償費、旅費、会場使用料など、事業費は30万円です。

次に8ページ、看護職員教育研修支援事業です。

看護職員の教育研修のためのシミュレータ等の教育機材を購入し、4公立病院の新人看護職員を中心とした看護職員のレベルアップを図るもので、事業費は10万円です。

次に、教育関係です。

9ページの日本遺産を活かした地域の魅力向上事業です。

この事業は、日本遺産に関する講演会やシンポジウム等を2市1町で開催するもので、講師に係る報償費、旅費、会場使用料など、事業費は25万円です。

次に、10ページの図書館相互利用推進事業につきましては、各図書館で借

りた本をどの図書館でも返却できるように令和元年度から実施しております。図書館相互間で返却資料の託送経費等、事業費は35万円です。

次に12ページ、トップアスリート等招へい事業です。

こちらは、国内外で活躍するトップアスリートやトップチームを招へいし、圏域住民が参加する魅力あるスポーツイベントを実施するもので、事業費は80万円です。

次に、下段、中学校吹奏楽部交流助成事業です。

音楽を通じた地域活性化に取り組む市民団体と連携して実施する、2市1町の中学校吹奏楽部交流事業に対して助成を行うもので、会場使用料など、事業費は70万円です。

次に、13ページ「圏域中学生体験プログラム事業」です。

圏域内の中学生が、関西福祉大学において専門的なプログラムを体験するもので、移動用のバスの借上げ、教材用消耗品など、事業費は114万円です。

次の赤穂市生涯学習施設整備事業は、赤穂市文化会館及び赤穂市立図書館を赤穂市が負担して整備するもので、事業費は、文化会館の改修工事費2億4,589万2千円です。

次に、14ページの備前市生涯学習施設及び文化・スポーツ施設整備事業は、事業費の欄に記載の施設を備前市が負担して整備するもので、事業費は、市民センターの改修工事費2,256万4千円です。

次に、15ページの上郡町生涯学習施設整備事業は、上郡町スポーツセンター及び生涯学習支援センターを上郡町が負担して整備するもので、事業費は、スポーツセンターの改修工事費2,250万円です。

続きまして、17ページをお願いいたします。産業振興関係です。

はじめに、地域ブランド発掘事業ですが、圏域の魅力を内外に発信するため、農業、商業、工業者等によるイベントの開催や出展支援、新製品開発支援など、地域ブランド発掘のための事業を行うもので、支援のための補助金が主な経費で、事業費は30万円です。

次に、18ページの観光振興推進事業です。

観光キャンペーン等の情報発信やマスメディアを活用した誘客活動を共同で行う経費で、事業費は70万円です。

次に、19ページの有害鳥獣対策事業です。

圏域内各市町の共通課題である野生動物対策について、効果的な獣害低減策に関する情報の共有や、獣害防護柵の設置支援を実施するとともに、各市町の猟友会活動の側面的支援を行う事業で、各市町の猟友会活動用資材現物支給に係る経費など、事業費は、37万2千円です。

次に、21ページ、地域公共交通関係です。

まず、圏域バス運行事業ですが、圏域住民の移動手段の確保による利便性向上を図るため、引き続き圏域バスを運行いたします。事業費は、1,909万8千円です。

次に、圏域バス運転手維持確保事業です。

圏域バスの運転手の確保を図るため、バス事業者に対し運転手を募集する際の広告費用の一部を補助するもので、事業費は30万円です。

次に、22ページ、JR利便性向上・利用促進事業です。

JR山陽本線及び赤穂線を利用する圏域住民や圏域訪問者の移動手段確保と

利便性の向上を図るため、ＪＲ西日本兵庫支社及び岡山支社への働きかけを行うための旅費やフォトコンテストの開催費用等で、事業費は、３８万３千円です。

次に、２３ページ、地域内外の住民との交流・移住促進についてです。

まず、民間イベント等助成事業です。圏域内外の住民交流の促進と賑わいの創出、相互の理解を深めるため、圏域内の複数の市町において実施する民間イベント等に対し、最高１０万円の助成を行うもので、事業費は１４６万円です。

次に、２４ページ、こどもと学生のふれあい活動支援事業です。

関西福祉大学の学生ボランティアにより、圏域のこどものための宿題教室等、こどもと学生がふれあう活動に対して大学と協議会が半分ずつ負担して事業を実施するもので、事業費は、１１万円です。

次に、下段の地域連携フォーラム支援事業です。

関西福祉大学が、福祉、看護、教育の視点から、様々な地域課題の問題解決に向けて取り組む地域連携フォーラムに対して経費の２分の１を支援するもので、事業費は、８５万円です。

次に、２５ページ、定住相談会開催等事業です。２市１町合同による定住相談会を、大阪や東京など主要な都市で開催し、移住・定住先として本圏域を選択してもらえるよう働きかけを行います。事業費は、３９５万円です。

次に、２６ページの縁結び事業は、男女の出会いイベント事業を実施するもので、事業費は３９万円です。

次に下段、定住相談員設置事業につきましては、２市１町に定住相談員をそれぞれ１名ずつ配置し、定住相談会や定住に関わる様々な事務に従事していただいております。事業費は人件費として、１，３１３万２千円です。

次に、２７ページ、圏域内の職員等の交流についてです。

職員研修事業ですが、職員の能力向上を図るため、専門的な立場から指導・助言できる専門家を招へいする等して、圏域内の共通課題をテーマに２市１町の職員を対象とした集合研修等を実施するもので、事業費は４０万円です。

次の、２８、２９ページには、字が大変小さくて恐縮ですが、これまで説明してきました事業費の一覧表を添付しておりますので、参考にご覧ください。

続いて、資料３－１令和７年度東備西播定住自立圏形成推進協議会歳入歳出予算をお願いいたします。

こちらは、先ほど説明いたしました協議会事業に係る予算を、費目別に分類した経費を歳入、歳出として記載しております。

また、歳出には、予備費として１０万円を加えております。

これにより、令和７年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算総額は、５，０２０万円を計上いたしております。

以上で、令和７年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算の説明を終わります。

牟禮会長

事務局の説明は終わりました。
ただ今の説明について何か質問等ありますか。

土遠委員

１１ページの文化・スポーツ交流事業についてです。
具体的に言えば、ターゲットバードゴルフですが、河川敷で実施しています。令

和 7 年度予算がありませんが、令和 6 年度以前は予算はありましたか。

事務局 ターゲットバードゴルフへの補助金ということでしょうか。

土遠議員 そうです。

事務局 文化・スポーツ交流事業ではなく、23 ページの民間イベント等助成事業のこと
だと思われます。
この事業で、過去に助成をした実績はございます。

土遠委員 民間イベント等助成事業は、令和 7 年度に予算があるので、従来通りそのような
助成をするということですね。

事務局 はい。令和 7 年度もイベントを実施されるということで、団体から申請がござい
ましたら審査に通過した場合は助成させていただきます。

土遠委員 ありがとうございます。

牟禮会長 他に質問はありますか。

(特になし)

他にないようでしたら、ただいまの令和 7 年度東備西播定住自立圏形成推進協議
会予算につきまして、原案のとおり可決することで、ご異議ございませんか。

(異議なし)

それでは、第 37 号議案、令和 7 年度東備西播定住自立圏形成推進協議会予算に
つきましては、可決いたします。

続きまして、5 のその他ですが、せっかくの機会ですので、皆様から何かござい
ますか。

(特になし)

ないようでしたら、事務局からお願いいたします。

事務局 本日もご決定をいただきました共生ビジョンと予算に基づき、各部会において令和
7 年度も様々な交流事業を実施してまいりますので、委員の皆様におかれましても、
時間が許せば、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

次に、次回協議会の日程についてであります。今後の状況により、改めてお知
らせさせていただきます。

続いて事務局の方から 2 点、お知らせをさせていただきます。

本日お手元に、東備西播定住自立圏形成推進協議会観光部会が作成いたしました
備前&西播磨ドライブ MAP をお配りさせていただいております。

県の魅力発信の1つといたしまして、県域内の観光案内所、またサービスエリア、マップに掲載をしております施設にて配布をいたしております。圏域内でのお出かけの際にぜひご活用いただけたらと思います。

続きまして、ル・ポン国際音楽祭についてでございます。

今年も秋に国際音楽祭が、赤穂市・姫路市の両市におきまして開催が予定されております。今年は赤穂市がメインの都市になっておりまして、赤穂市の公演は4日間予定をしております。

時期が参りましたら、チケットの購入等について、ご協力のお願いに伺うこともあるかと思いますが、その折には、どうぞよろしくお願いいたします。以上でございます。

牟禮会長

予定をしておりました議題等はすべて終了いたしました。

以上で協議会を終了させていただきますけれども、先ほど事務局から連絡させていただきましたように、次回開催につきましては、改めて日程調整の上、通知をさせていただきたいと思っております。

今度とも当協議会の運営並びに事業の展開につきまして、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

本日の会議を終了とさせていただきます。

本日は大変お忙しいなかお集まりいただきましてどうもありがとうございました。